

WEEKLY NEWS 2013-2014年度 第2640地区 和歌山東南ロータリークラブ

週報 28号
通算 2080回



例会日：水曜日
第1・第2：18:30～(夜) 第3・第4・第5：12:30～(昼)
例会場：ルメール華月殿 和歌山市屋形町 2-10
事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁 23
サイバーリンクス N-4ビル 2階
TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200
<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>
E-mail : a-rotary@coral.cypress.ne.jp
会 長：郷間博敏 幹 事：奥村智子
会報委員長：谷口 拓・副委員長：赤在依美



新宮市の花②《川さつき》

本日の例会
2月12日(水)
18:30～

ロータリング：君が代・我等の生業
行 事：和歌山南 RC との合同例会
兼和歌山東南 RC 創立 43 周年記念例会
ロイヤルパインズホテル

次回の例会
2月19日(水)
12:30～ 華月殿

行事：外部卓話「検察官の
仕事について。刑事裁判
について。」
検察官 上坂和央様

先週例会報告

ゲスト:海南東RC 花田宗弘様

会場監督 赤井 誠

会長挨拶

郷間 博敏 会長

花田様 本日卓話宜しくお願ひいたします。

株価が下落している中で、小保方さんかっぽう着姿で研究又、ヴィヴィアン・ウエスト
ウッズの指輪が話題を呼んでいる。本当に素晴らしいですね。ニュースを見るのが楽しみ
です。

地区の2015-16年度 2640 地区ノミニー確定宣言。賛成45クラブ及び保留5クラブ
反対なしで選ばれました。



幹事報告

奥村 智子 幹事

- ・ガバナー月信 2月号を各テーブルに1部ずつ置いております。お目通しください。
- ・2014-15年度 地区役員候補者の募集案内が辻ガバナーエレクト事務所より届いておりま
す。自薦・他薦は問いません。任期は2014年7月1日～2015年6月30日、
職務:地区委員会・地区幹事、役職指定は不可。1クラブ3名程度。地区行事・会合に出席可
能であること(土日が中心)。地区役員は応募の限りではありません。締切は2月18日(火)16時必着。
- ・2016-2017年度 ガバナーノミニー候補者推薦書提出のお願いがクラブ会長会議議長 豊田泰史様(和歌山南
RC会長)より届いております。締切は3月5日(水)まで。
- ・IM第3組が4月26日(土)15:00～ホテルアバローム紀の国で開催されます。
テーマは「和協一致 ～ロータリーの輪を未来へ～」です。第1部は全体会議でテーマについて各クラブ
からの発表。第2部は懇親会です。時間は17:10～18:00。
出欠表を回覧いたしますので、ご記入いただきますよう よろしくお願ひ致します。
- ・本日例会終了後、臨時理事会を開催いたします。役員・理事の皆様、よろしくお願ひ致します。



ニコニコ	米山奨学金	ロータリー財団	東南 育英会	紀南災害 義援BOX
累計 1,667,776	142,000	140,000	23,000	0

出席報告	出席者	出席率
会員総数	52名 2/5	40名 80.00%
出席免除会員	4名 1/22	36名 73.47%

海南東RC 花田宗弘様・卓話お礼は奉仕活動にお役に立てください。
 郷間君・花田様 本日は宜しくお願いいたします。
 奥村君・花田様 卓話よろしくお願いいたします。
 山口君・台湾 表敬訪問。カゼ引かないで！
 竹中君・海南東RC 花田様 本日は卓話宜しくお願います。
 土屋君・五男が高校合格いたしました。
 山本(唯)君・花田さん、卓話御苦労さん。
 南君・花田様その折は色々お世話になりました。本日の卓話よろしくお願ひ申し上げます。
 本人お誕生日お祝い・太田君、青木君、保田君、奥村君、和田君、山田(さ)君。
 配偶者お誕生日お祝い・竹中君、土屋君、赤井君。



《委員会報告》

ロータリー情報・規定委員会 委員長 土屋 一博



第3回 IDMテーマを発表いたします。

・インターシティミーティング(IM)テーマ「和協一致」～市内9クラブが団結してできる奉仕活動の提言～について。討議ください。

和歌山アゼリアロータリークラブがホストクラブで行われるインターシティミーティング(IM)が4月26日(土)に開催されます。その全体会議でこのテーマについて各クラブから発表となります。

リーダー様よりインターシティミーティング(IM)の主旨を説明していただき、テーマについて話し合ってくださいと思います。

以上のテーマを各班で纏めていただいて、3月12日(水)18:30～の例会にて発表をお願いいたします。

姉妹クラブ委員会 委員長 山口 幸也



熊本東南ロータリークラブ創立30周年記念式典が4月19日(土)に行われます。会員の皆様、ご家族様で御祝したいと存じます。皆様のご参加、よろしくお願い申し上げます。尚、皆様にご案内として1泊2日、2泊3日の行程をお送りしております。ご回答いただきまして事務局まで返信いただきますよう よろしくお願ひ申し上げます。

台北東南ロータリークラブ 表敬訪問に参加頂きます皆様、訪問が間近に迫ってきました。風邪等、体調をくずされませんよう よろしくお願ひいたします。

一般社団法人 和歌山青年会議所 拡大委員会 委員長 松下 正典様



まずは先日、和歌山東南ロータリークラブ様の例会に会員の拡大PR活動させていただき有難うございます。そして毎年、会員の拡大へのご協力していただき厚く御礼申し上げます。

一般社団法人和歌山青年会議所は地域のために活動してきた団体ですが、ここ数年、和歌山市の人口減少や少子高齢化に伴い、和歌山青年会議所のメンバー数も減少しております。本年度は、JCの根幹である会員の拡大に取り組んでおります。

つきましては和歌山東南ロータリークラブ様の、ご子息・ご令嬢様、または、共に活動できる青年がおられましたら、是非ともご紹介頂きたくお願ひ申し上げます。入会対象の説明ですが、和歌山市に居住もしくは、和歌山市に勤務されている方で、昭和52年1月1日生まれ～平成元年7月12日生まれの方となっております。詳細は、和歌山青年会議所ホームページにも掲載しておりますので宜しくお願ひ申し上げます。

「国際奉仕について」 海南東ロータリークラブ 花田 宗弘様



今月は世界理解月間と云うことで卓話にお招き頂き有難うございます。大先輩の方々の前で話させて頂くのは誠に恐縮ですがよろしくお願ひ致します。ロータリークラブでは国際奉仕を 5 大奉仕部門の重要な 1 部門として位置づけ、積極的に活動するよう推奨しています。

しかし地方の 1 クラブが国際的な活動をしろと云われても簡単なことではありません。

そこで RI (国際ロータリー) 本部は次の様な色々な国際的な活動の場を準備してくれて、きっかけを作ってくれています。

- *年に1度の国際大会
- *青少年交換
- *財団奨学生
- *米山奨学生 (これは日本だけ)
- *研究グループ交換 (GSE)
- *世界社会奉仕 (WCS) 等

これらの活動に積極的に取り込むことにより、人と人のつながりが出来、お互いの文化を理解することが出来、奉仕の精神が育まれ、ロータリーの目標である平和な幸せな世界が近づくのではないかと思います。ロータリーは単年度単位で担当が入れ替わりますが、活動は継続することにより信用が深まるように思います。

私の所属する海南東 RC は比較的国際奉仕に熱心なので、今までの取り組みにつき少し紹介させていただきます。(以下省略)

RI から出てくるプログラムも年々変わってきており、今年度からは今まで人気のあった上記の 財団奨学生 GSE, WCS などは形が変わってしまいました。

我々クラブ側としてもこれに対応していかなばなりません。新しいプログラムの中に VTT (Vocational Training Team)と云うのがあります。これは今までの GSE の形を変えたもので、もっと職業研修に重きを置いて効果を上げようと考えられたものになっています。

VTT は単一職業チームを海外に派遣または受け入れ、またはその両方を行うもので、双方の職業レベルを高め国際奉仕に貢献しようとするものです。これは 1 クラブだけでは負担が大きく、地区のプロジェクトとして行うか何クラブか組んで実施する必要があるかと思われれます。

プロジェクトの内容としては、日本が誇れるロータリー財団の趣旨に合ったプログラムを考えなくてはなりません。

一つの案としては、今世界各地で見舞われている自然災害 (地震、津波、台風、洪水等) の予知、避難対策、人命救助と応急処置などの問題があります。

日本は昔から災害を多く経験してきた災害先進国です、このノウハウを世界の人々に分かち合うことは立派な国際奉仕になるのではないかと考えます。

VTT プロジェクト案「災害対策と人命救助」(具体案 以下省略)



フィリピン台風 30 号（現地名 Yolanda）災害義捐金中間報告

和歌山中ロータリークラブ
会長 岩橋 正典

標記の件、ご配慮、ご支援を賜り心から御礼申し上げます。今回、私達の姉妹クラブであります RI 第 3820 地区のサンペドロ・ロータリークラブより中間報告が届きましたので、これまでの経緯と合わせ、進捗をご報告申し上げます。

記

《これまでの経緯》

(1) 昨年 11 月 8, 9 日、台風 30 号によりフィリピン南部が被災：

(2) 12 月 16 日、皆様からご支援いただいた義捐金を現地に送金：

福島中央 RC 様 200 千、川崎宮前 RC 様 200 千、和歌山東南 RC 様 100 千、
和歌山北 RC 様 20 千、和歌山中 RC 127 千、 合計 647 千円

※ ①上記金額の内、川崎宮前 RC 様は RC サンペドロ口座へ直接ご送金

②上記に加え、有田南 RC 様からも義捐金のお申し出を頂き、現在手配中

(3) サンペドロ RC ドル建て入金金額：（銀行手数料等が控除されています）

\$ 6,089.09 （12月18日\$ 4,209.54、19日\$ 1,879.55）

(4) 被災地支援奉仕活動の内容について：

- ①被災地現場の窓口は最大の被災地レイテ島(Leyte)タクロバン市(Tacloban)近郊のオルモック市(Ormoc)にある RI 第 3860 地区のオルモック・ベイ・ロータリークラブ (RC Ormoc Bay) です。
- ②サンペドロ RC は被災当初から独自で食料・衣服・シェルター提供等の支援活動を実施して来ました。
- ③そこで私達の義捐金については、使途が明瞭であり、且つ被災地の子供達の教育に長期に渡って貢献出来るようなプロジェクトに役立てたい、という現地提案が昨年 12 月末にありました。

当クラブもこの方針に賛同したところ、現地で被災した「デイケア・センター保育園」の「修復プロジェクト」に取り組むということで、候補地を探しておりました。

※「デイケア・センター保育園」は、3~5 歳児童に英語の ABC 初級教育や給食サービスを提供する小規模施設です。通常、受け入れ児童数は 50~80 名です。

- ④今回「修復プロジェクト」対象のデイケア・センターが選定されましたので、ご報告いたします。

右の写真をご参照お願い申し上げます。

- ⑤修復内容及び費用等については現在サンペドロ RC とオルモック・ベイ RC で検討に入っています。

以上、今後の進捗については、判り次第ご報告申し上げます。

(追伸) ご参考まで：

2 月号「ガバナー月信」によれば、全国の各地区で募った義捐金は、ガバナー会で一括集約し、1 月 14 日にマニラ RC に送金したそうです。送金額は 5453 万円となっています。内、2640 地区は 150 万でした。

(2530 地区と 2590 地区は空欄となっています。)



台風被災直後の写真

